



⑩ キャンプファイヤー

概要	暗闇を照らす炎の神秘的な灯の中で、火を迎え・送るセレモニー、スタンプとレクリエーションを通して、仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊体験活動に向けての意気込みを固めることができます（初日の夜に実施の場合）。 ・宿泊体験活動を振り返ることができます（最終日の夜に実施の場合）。 ・協調性を養ったり、自身の成長のきっかけにしたりすることができます。 			
条件	対象	幼児～ (対象に合わせて実施)	人数	営火場A（～60名程度） 営火場B（～100名程度） 営火場C（～150名程度） プレイホール（～400名）
	時期	通年(積雪時は原則プレイホールと営火場Bのみ)	実施の判断	雨天や強風時は中止 プレイホールでは全天候可能
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）		個人（準備物）
	<input type="checkbox"/> アンプ・マイク <input type="checkbox"/> 片付けセット	<input type="checkbox"/> 薪（購入可） <input type="checkbox"/> 灯油（購入可） <input type="checkbox"/> トーチ（購入可） <input type="checkbox"/> マッチ・チャッカマン <input type="checkbox"/> 火の神の衣装などの小道具 <input type="checkbox"/> CD等の音源		<input type="checkbox"/> 長袖長ズボン
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・準備…「キャンプファイヤーの準備の方法」「キャンプファイヤーの片付けの方法」「キャンプファイヤーシナリオ例」の資料をもとに、活動の計画を立て、準備を行います。また、必要に応じてキャンプファイヤーセット（薪と灯油）やトーチを食事・教材等注文書で注文します。 ・活動の進行と指導…活動を進行するとともに、活動の指導を行います。 			
自然の家職員の役割	なし			
活動の流れ (1～2時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・「キャンプファイヤーの準備の方法」に則り準備を行います。 ・事前に作成したシナリオに沿って活動を実施します。 ・「キャンプファイヤーの片付けの方法」の資料に則り、片付けを行います。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・強風の際は、火の粉が飛んで危険です。風速も考慮した中止基準を設定してください。 ・必ず、消火用のバケツの準備をしてください。 ・当日中に完全に消火してください。また、消火が終わるまで指導者は実施場所から離れることがないようにしてください。 ・消火確認を警備員が行います。必ず指導者も立ち合いをお願いいたします。 ・荒天時や冬季はプレイホールでの実施希望が多くなります。1日に2団体以上がプレイホールでの実施を希望した場合は、活動時間は1時間以内とさせていただきます。 ・「キャンプファイヤーの準備の方法」「キャンプファイヤーの片付けの方法」「キャンプファイヤーシナリオ例」の資料は、当施設ホームページに掲載しています。 			



資料